オプションのタブレットを追加するとチームワークを活かしたサービスが可能です

フロント用タブレットを設けて、お客さま来店時に前回の健康診断結果を見ながら受付・提案に活用できます。

フロント　複数のタブレットでデータを共有することが可能です　現場

別売タブレット単品　HDM-8000TAB

日立ダイアグモニタ　HDM-8000

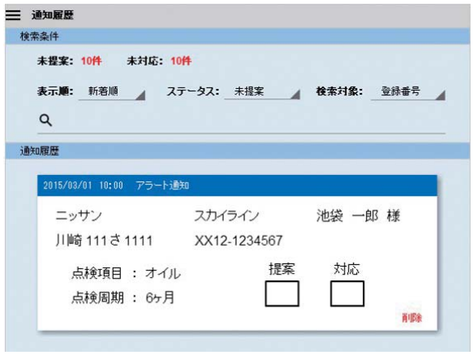
「提案サポート機能」による次回入庫提案など、お客さまフォロー業務をスタッフ間で連携できます。

● 提案サポート機能とは

任意の点検項目に対して、提案サポートを設定しておくと、設定時期に提案内容を通知してくれる機能です。
提案を実施した項目にチェックを入れておけば、実施状況の把握も共有でき、スタッフの業務管理にも役立ちます。

● オーナーのこんな悩みを解決

◎定期点検やオイル交換、その他キャンペーンでの入庫フォローアップを社員に指示するが、認知させ続けるのが大変だ。
◎次回入庫のフォローアップは実施しているが、各担当者が管理していて、日頃の状況把握が難しい。



HDM-8000 の主な仕様（詳細は各機器の専用リーフレットをご参照ください）

I/F ボックス		タブレット	
本体寸法	48.5mm(W)×148.0mm(H)×25.0mm(D)	本体寸法	264.5mm(W)×164.5mm(H)×8.8mm(D)
本体電源電圧	DC10V～32V	OS	Android 4.4
車両通信	CAN、K-Line/L-Line、SAE-J1850 VPW/PWM、DDL1、三菱 DCT、その他 UART	プロセッサ	MT8127, Quad Cortex-A7 1.3GHz
USB	USB 2.0 OTG(microUSB)	ディスプレイ	10.1 インチ 1280×800 ドット
通信	無線 LAN(IEEE 802.11b/g/n(2.4GHz))	ストレージ容量	16GB
		USB	microUSB
		通信	無線 LAN(IEEE 802.11b/g/n(2.4GHz))
			Bluetooth® 4.0
		カメラ	フロント 30 万画素、リア 500 万画素 AF

●Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc. が所有する登録商標です。

安全に関するご注意
●火気のある場所や密閉された場所で使用しないでください。
●ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や法令で第一類・第二類危険箇所に指定されている場所では使用しないでください。火災や引火・爆発する原因となります。
●湿度の高い場所、雨雪などの水分のかかる場所では使用しないでください。漏電、感電やテスター破損の原因となります。
●ご使用の際には、必ず取扱説明書をお読みになり、注意事項をお守りください。

記載内容は 2015 年 6 月現在のものです。予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせおよびご用命は

販売元　株式会社 日立オートパーツ＆サービス
http://www.hitachi-autoparts.co.jp/
〒210-0011　神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3
カスタマーサポートセンター　TEL.03-3527-6323

発売元　日立オートモティブシステムズ株式会社

商品の色調は印刷のため実際と若干異なる場合があります。
2015年6月作成　J-8275 Printed in Japan TG-R（C）30K

日立自動車整備用品
自動車健康診断
HDM-8000 / HCK-601FB / HCK-701B / HCK-501

HITACHI
Inspire the Next

※写真は合成画像です

※本カタログは総合カタログです。各ツールの専用カタログと合わせてご覧ください。

日立の自動車健康診断は点検・整備に付加価値を加え、きめ細やかな診断により整備工場とカーユーザーの信頼関係を築きます。

「健康診断シート」の内容に沿ってお客様に説明するだけ

従来、あいまいにしかお伝えしていなかった車両点検結果をお客さまに正確に伝え、詳細な説明をすることで、お客さまとの信頼を築きます。

判定はわかりやすく ○△×で表示

説明しやすく お客さまにもわかりやすい

Good

専用ツールを使用した 正確な測定数値を表示

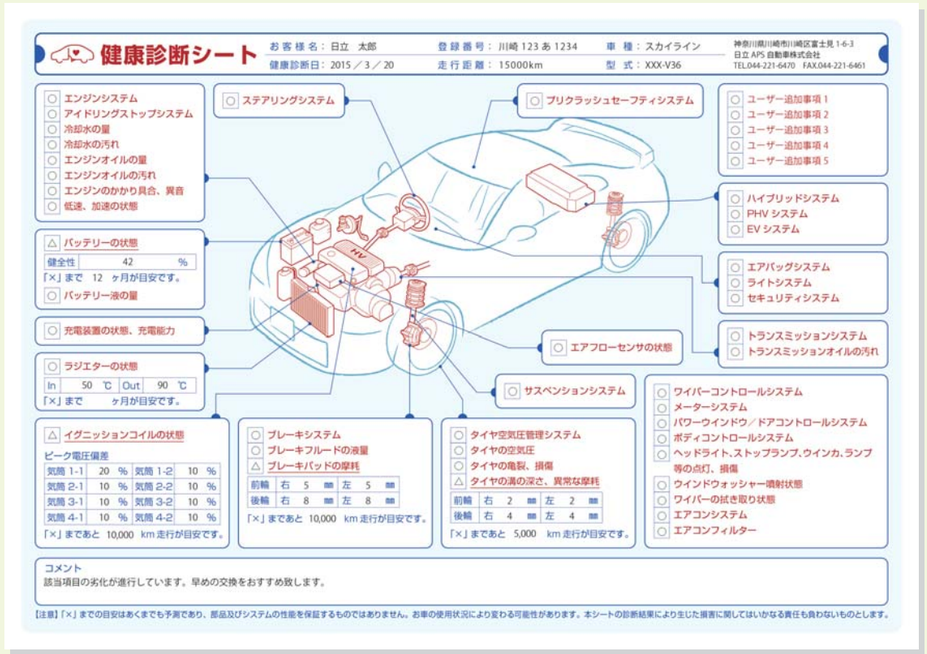
測定数値をもとにした説明で お客さまはより納得

Good

走行距離に応じた交換目安を 自動計算して表示

次回の健康診断や部品交換の 再来店をおすすめし易い

Good



※実際の表示内容とは異なります。

健康診断シートは上図のイラストレイアウトか 下図シンプルレイアウトが選べます。

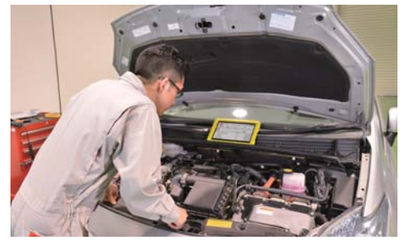
これからの時代、このような対応は お客さまに納得していただけません

NG

- 過去の診断記録や提案履歴を管理していない
- 根拠のない部品交換の提案
- 年数の経過のみを根拠とした交換の提案
- お客さまを不安にさせる説明
- 押し付けがましい提案

健康診断は法定点検作業の「ついで作業」で始められます

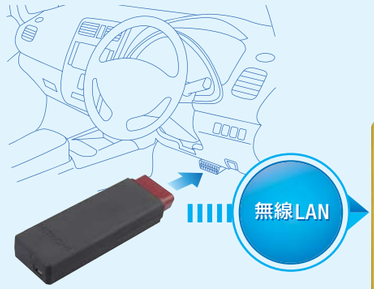
日立の健康診断システムは、各チェッカーで測定したデータを無線通信でタブレットに集約。法定点検等のついでに実施できます。



DLC コネクタに I/F ボックスを接続

登録している車両を選択して「健康診断」を押すだけ

健康診断シートをプリントして整備提案に活用



日立ダイアグモニタ　HDM-8000

診断は「見る整備」だから 業界最大画面 10 型を採用

さらに 専用チェッカーによる診断結果をシートに反映

交換頻度の高い部品は専用チェッカーで測定。無線通信で簡単に送信すると、自動的に健康診断シートに反映されます。今後も提案に役立つ専用チェッカーを随時発売して参ります。

Bluetooth® 無線通信

バッテリーチェッカー HCK-601FB

イグニッションコイルチェッカー HCK-701B

更なる提案力の向上

故障診断 HDM-8000 は充実した故障診断機能も備えています

アイドリングストップや HV含む各ステムに対応

- DTC 読取り・消去
- データモニタ
- フリーズフレームデータ確認
- アクティブテスト
- 作業サポート
- カスタマイズ

●データ比較アプリで正常車両との比較可能

更なる故障探究の幅を広げる

ハンディオシロスコープ HCK-501